

5 療養諸費の状況

(1) 療養諸費総額

療養諸費総額は1,668億2,221万3千円で、前年度より61億3,001万9千円(対前年度比3.5%)減となっている。

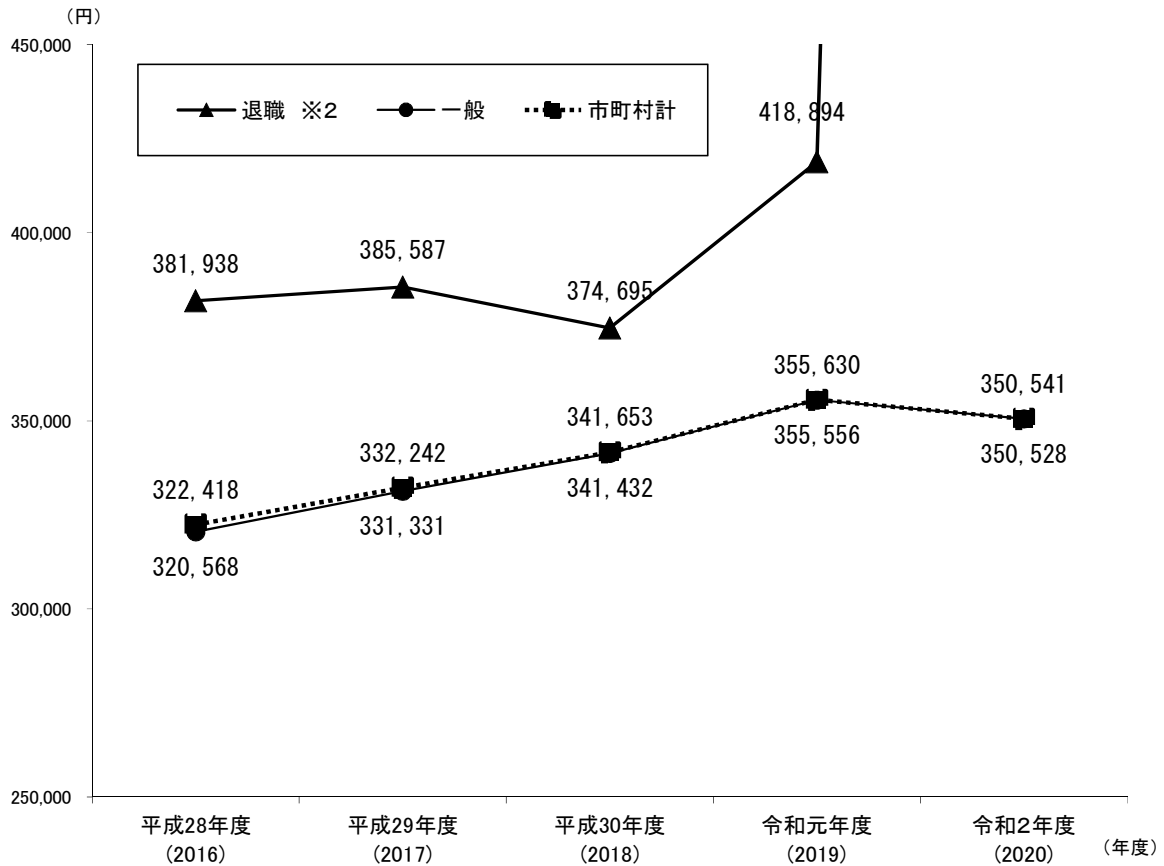
その内訳は、市町村保険者が1,556億6,960万5千円で、前年度より59億3,913万2千円(対前年度比3.7%)減、国保組合が111億5,260万7千円で、前年度より1億9,088万7千円(対前年度比1.7%)減となっている。

(2) 被保険者1人当たりの療養諸費

被保険者1人当たり(一般被保険者及び退職被保険者等)の療養諸費は32万5,586円で、前年度より5,152円(対前年度比1.6%)減となっている。

その内訳は、市町村保険者が35万541円で前年度より5,089円(対前年度比1.4%)減、国保組合が16万3,310円で2,291円(対前年度比1.4%)減となっている。

図8 被保険者1人当たり療養諸費費用額の推移(市町村)



被保険者1人当たり療養諸費費用額の推移

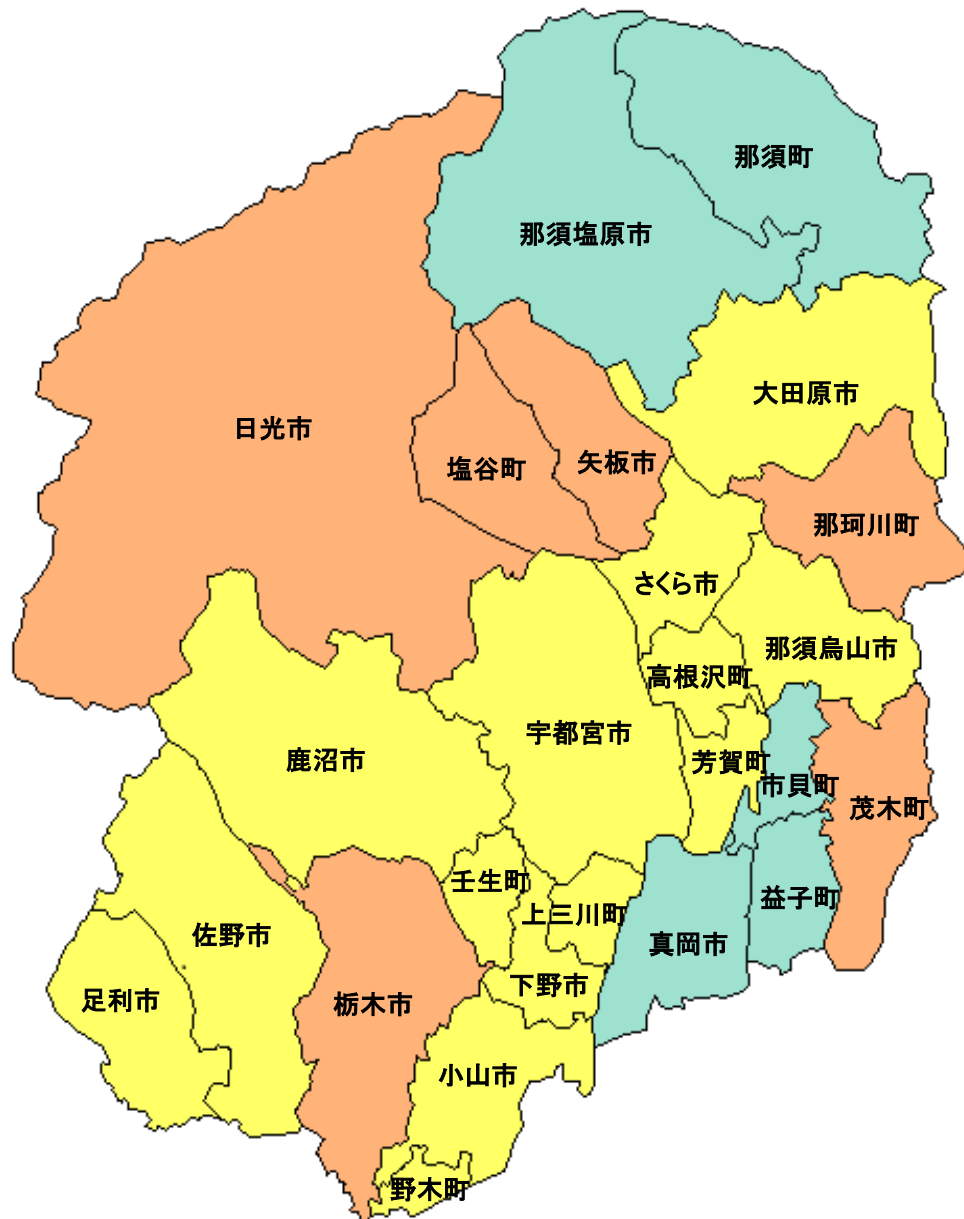
(単位:円)

年度	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
県計	302,366	310,812	318,654	330,738	325,586
市町村計	322,418	332,242	341,653	355,630	350,541
一般	320,568	331,331	341,432	355,556	350,528
退職 ※2	381,938	385,587	374,695	418,894	2,218,141
国保組合	151,533	156,726	159,938	165,601	163,310

※1 療養諸費費用額は旧国庫補助対象分を控除していない。

※2 令和2年度の市町村(退職被保険者分)の該当者は3名のみ(令和元年度は526名)で、高額な事案があったため一人当たりの費用額が増加したものの。

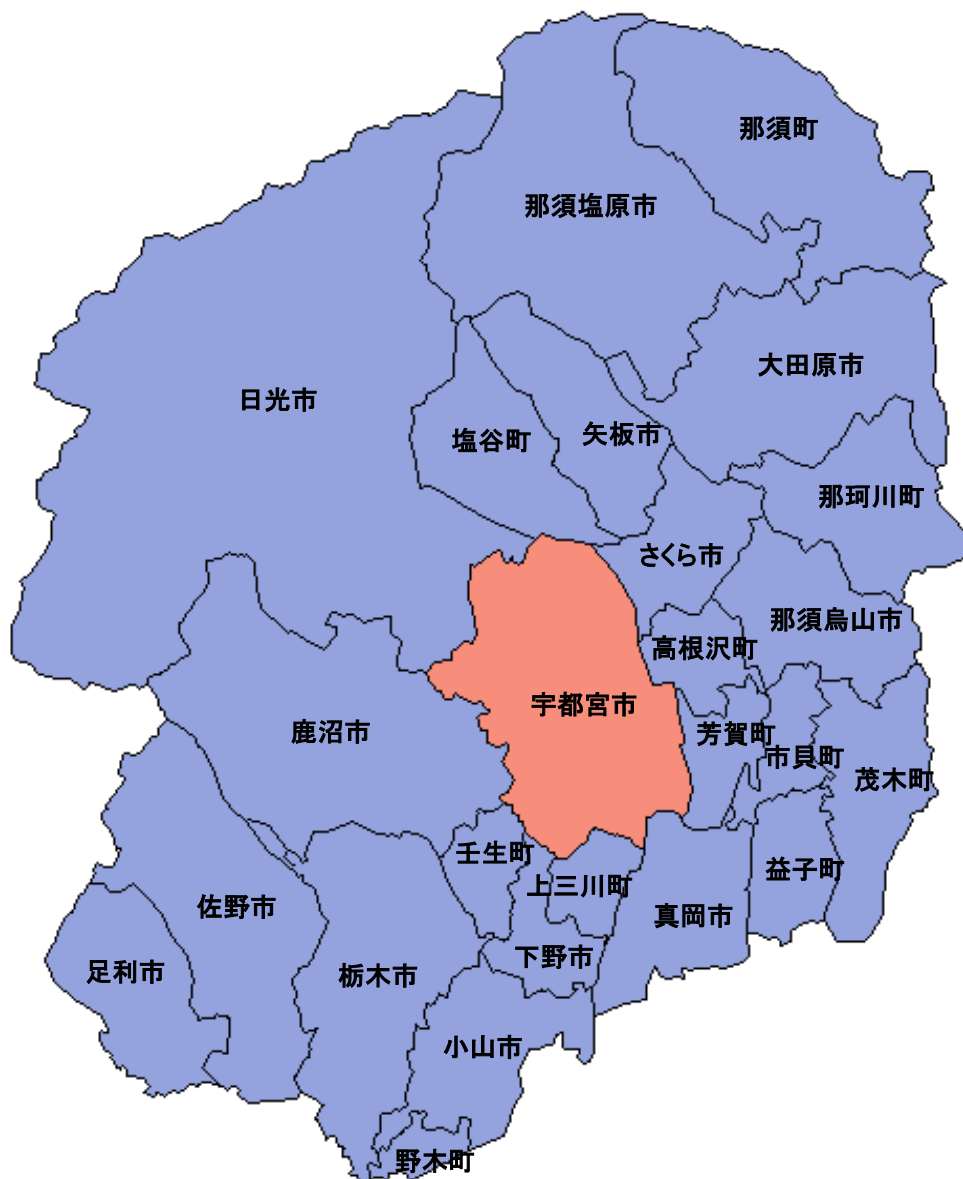
図9 被保険者1人当たり療養諸費費用額(一般分)



被保険者1人当たり療養諸費の県(市町村)平均に対する比率

{	県(市町村)平均	350,528 円		 1.05倍以上～1.15倍未満
	最高	391,775 円	(茂木町)	 0.95倍以上～1.05倍未満
	最低	321,945 円	(市貝町)	 0.85倍以上～0.95未満

図10 被保険者1人当たり療養諸費費用額(退職者等分)



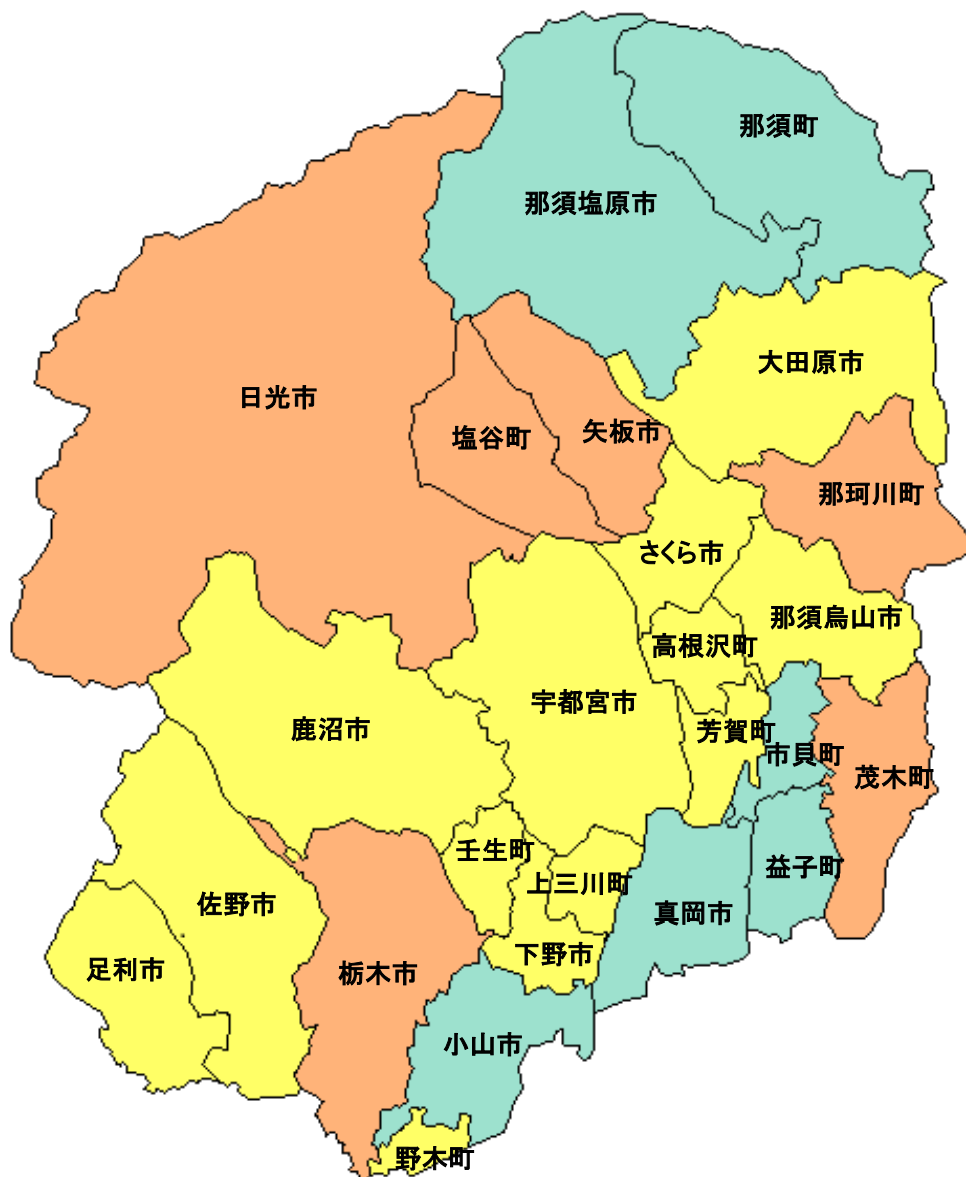
被保険者1人当たり療養諸費の県(市町村)平均に対する比率

県(市町村)平均 2,218,141 円
 最高 3,719,261 円 (宇都宮市)
 最低 0 円

- 1.15倍以上
- 1.05倍以上～1.15倍未満
- 0.95倍以上～1.05倍未満
- 0.85倍以上～0.95未満
- 0.85倍未満

※該当者3名のみ(R元年は526名)

図11 被保険者1人当たり療養諸費費用額(一般+退職者等)



被保険者1人当たり療養諸費の県(市町村)平均に対する比率

{	県(市町村)平均	355,630 円		 1.05倍以上～1.15倍未満
	最高	391,775 円	(茂木町)	 0.95倍以上～1.05倍未満
	最低	321,945 円	(市貝町)	 0.85倍以上～0.95倍未満